

組合員専用WEBページ



神奈川土建一般労働組合機関紙

神奈川土建ホームページ 神奈川土建 検索

発行所
 神奈川土建一般労働組合
 〒221-0045 横浜市神奈川区
 神奈川2-19-3
 建設プラザかながわ
 ☎045(453)9806(代表)
 発行人 西川 智幸
 編集人 古溝 潤
 定価60円
 (神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)

賃金・単価の大幅引き上げ

春の仲間増やし月間 数の力で勝ち取ろう

「春の仲間増やし月間・出陣式」が2月1日、横浜市内で開催され、全県から217人の仲間が参加しました。仲間増やし目標1818人の達成と賃金・単価の引き上げをはじめとする要求実現を勝ち取る決意を固めました。

赤岩組織部長は、月間の意義を民主的な建設産業への転換と建設労働者の処遇改善とし、土日も働かないと生活できない産業構造の問題点を指摘しました。その上で、要求



赤岩組織部長

直接対話する「100」価値がある

組合員宅を訪問しても組合未加入者を紹介してもらえないという声を聞きますが、信頼関係が築

かれていない状況では、当然の結果と言えます。「何か困っていることはありませんか？」と仲間の立場になって寄り添うことが大切です。難しい組合の話よりも、世間話ができるような関係を作ることがスタートです。1月に取り組んだ組合員アンケートをもとに、個別の要求に応える訪問対話を実践しよう。

努力・協力・団結力の3つの力で奮闘

茅ヶ崎寒川支部 組織部長 木村 勝秀



木村勝秀さん

組織部長になって6年。「みんなと力を合わせて行動するのが一番」を信条に、大勢の仲間と協力し合い、絆を深めることに注力して頑張ってきましたが、なかなか思うようにいかず、眠れない日々もありました。そんな悩みを赤岩組織部長に相談したところ、早速支部の会議に参加して、仲間に行動への協力を呼び掛けてくれました。支援のおかげもあり、少しずつ行動の参加者が増えていきました。いつかは皆が力を貸してくれると信じて、粘り強く声

を上げてきました。分会センター方式で組合員の10%が行動から、より多くの仲間の協力を得るために、組合の事務所を全員集まるから行動するスタイルを改めました。分会の仲間が近くて集まりやすい場所にセンターを設けて、主体的に行動する方式に切り替えました。初めは

川崎西支部がロケットスタート!

支部名	目標	達成数	拡大率
横 浜	85	13	15.3%
横 浜 緑	100	25	25.0%
南 横 浜	65	13	20.0%
横 浜 西	100	19	19.0%
横 浜 中央	92	23	25.0%
横 浜 戸塚	100	21	21.0%
横 浜 鶴見	74	26	35.1%
川 崎 崎	108	55	50.9%
川 崎 中央	128	15	11.7%
川 崎 西	62	41	66.1%
横 須 賀 三 浦	175	37	21.1%
湘 南	65	18	27.7%
大 和	87	37	42.5%
厚 木	66	12	18.2%
相 模 原	152	28	18.4%
西 相	99	30	30.3%
平 塚	87	12	13.8%
座 間 海 老 名	77	19	24.7%
茅 ヶ 崎 寒 川	61	5	8.2%
鎌 倉 返 子 葉 山	35	4	11.4%
合 計	1,818	453	24.9%

川崎西支部は、2月末日の第一節30%目標の締切りを待たず、達成率66・1%に到達するロケットスタートを切りました(左表は2月26日現在)。その他、横浜鶴見、川崎、大和、西相の合計5支部が、前倒しで節目標を達成しました。

全県の到達は、前年同日と同数の452人で順調。延べ行動参加人数は、前年を210人上回る2094人と大きく運動が広がっています。全支部が目標達成の決意をつかんで離さず、月間序盤の立ち上がり駆け抜けました。



みんなが集まってくれる不安でしたが、分会の役員が手分けして仲間を声をかけてくれたおかげで、協力者の輪が日増しに広がっていき手ごたえを感じるようになりました。最終的には支部全体で組合員の10・5%が運動に参加してくれ、初めて仲間が、45人も誕生しました。

拡大速報98号発行でお互いを励まし合う組合員の10%を超える仲間の協力を集められた要因の一つに、お互いを励ます拡大速報が98号まで発行できたことが挙げられます。特に初参加の仲間を写真で紹介し、広く共有することで、更なる協力者の掘り起こしにつながることができました。春の月間では、分会速報の発行にも挑戦し、より仲間身近な出来事を伝えることで、分会を押し上げたいです。



好評のバースデー訪問

多くの仲間と一緒に目標達成を祝いたい。昨秋は、たくさんの方の協力を集めることに成功しましたが、残念ながら

から仲間増やし目標人数を達成することはできませんでした。ドキドキしながら初めて力を貸してくれた仲間のことを思うと、悔しさもひとしおです。今春こそ、多くの仲間と一緒に目標達成を祝いたいです。茅ヶ崎寒川支部は、努力・協力・団結力の3つの力で奮闘しよう!

座間海老名支部 副執行委員長 小野坂浩

大安吉日

蛇と言え ば、毒を有する動物の代表格です。世界では、年間8万1410人から13万7880人もの人がへびに噛まれて命を落としているといま

す。また、手足切断や永続的な障がいのは、死亡者の約3倍にのぼります。蛇は多くの人間から恐れられているわけですが、ただ人間に害をもたらすだけなのかと言われると、そうではありません。日本では毒蛇の代表格であるハブやマムシには、アミノ酸が豊富に含まれており、細胞が活性化することで代謝が活発化する効用が認められていました。また、シスタチオニンという成分が、活性酸素の働きを妨げる働きがあるため、滋養強壮薬として、血行不良、胃腸虚弱などに威力を発揮してきました。今年も始まったばかり、仕事をすらすらと、思いがけない失敗や上請けからの理不尽など、「一見「毒」としか見えないような出来事に出くわすこともあると思います。しかし、蛇と同じように、全てのことは「受け取りよ」と「使いよう」です。今年「毒」に出くわしたときにこそ、それを「薬」へ変えるかを考える一年にしましょう!

神建連が結成70周年の節目祝う

人員増加率 5支部に組織表彰

神奈川建設労働組合連合会は2月4日、横浜市内で結成70周年記念式典と祝賀会を開催。来賓64人を含む253人の仲間が集い、大切な節目を祝いました。また、組織人員増加率で、神奈川土建から5支部が表彰されました。

横浜中央が全県1位 人員増加率で表彰

2014年12月末から2024年12月末までの10年間で、組織人員を増加させた17単組・支部が式典で表彰されました。

神奈川土建からは、増加率25・26%で全県1位を獲得した横浜中央支部を筆頭に、合計5支部が表彰されました。記念の表彰盾を受領した横浜中央支部の若林委員長は、「地道な努力の積み重ね」

と仲間の奮闘に心からの感謝を表しました。

この他、神奈川建設労働連の発展に貢献した60人の方々が表彰され、神奈川土建から18人に感謝状が授与されました。70年の軌跡を確信とし、要求実現へ新たな一歩

中、建設労働者だけが無権利状態のまま捨て置かれていた過去を振り返り、「悲しみを希望に変えて立ち上がった先人たちの意志を継ごう」と呼びかけました。

特に、建設アスベスト被害の完全解決に向け、重大な局面を迎えている現状を示し、「屋外工と解体工への不当判決を乗り越え、建材メーカーを基金に参加させよう」と訴えました。

祝賀会の最後に、神奈川建設労働連と加盟単組の更なる発展を祈念して、手締めで閉会しました。



組織人員・増加率表彰

順位	支部名	増加率	増加数	2024年末人員
第1位	横浜中央	25.26%	265人	1,314
第5位	川崎	18.96%	263人	1,650
第6位	大和	17.63%	216人	1,441
第8位	横浜鶴見	12.50%	126人	1,134
第11位	横浜緑	6.30%	91人	1,151

増加率第1位の横浜中央支部・若林委員長（前列左から4番目）

仲間と学ぶ機関紙づくり

教育実習講座

神奈川建設労働組合連合会・教育宣伝部は2月7日、横浜市内で第49回教育実習講座を開催しました。同連合会に加盟する組員の機関紙担当者など21人が参加。機関紙づくりの基礎を学んだ後、3班に分かれて金沢区内を取材。手書きの新聞を完成させました。

機関紙配布の役割とは 煽動者であり組織者

機関紙づくりの基本について講義を行った御崎史子さん（日本機関紙協会神奈川県本部事務局次長）は、「機関紙づくり



手書き新聞を掲げて記念撮影

は業務や作業じゃない」とし、仲間を奮奮させて、組織をつくる大切な活動であることを強調しました。

取材前の下準備が肝心 段取り八分の心掛け

取材前の準備が大切です。取材対象の情報の下調べし、絶対に取材しなければならぬことをピックアップしておくことが欠かせません。

取材当日は、大事な言葉を引き出して、必ずメモすることがポイントです。

「トです。特に印象的な言葉やキーワードなどを抑えることがカギです。また、数字や漢字、固有名詞など正確性が求められる単語、単位は、必ず相手に再確認することを徹底します。」

イザー街へ取材に

教育講座の会場となった神奈川機関紙印刷所の工場の取材に挑戦。私たちの機関紙も印刷している巨大なオフセット回転印刷機に圧倒されます。タブロイド版4面ならば、1時間で3万部の印刷が可能です。続けて街に出る取材実習です。金沢区内を3つのコースに分かれて取材を行い、2日間の講座で手書きの新聞を完成させました。

パートナーの会は2月15日、横浜市内で結成50周年記念式典を開催し、会員198人と来賓を含む219人が集いました。執行部から新名称に込められた思いが紹介され「名称が変わっても先輩から受け継いだ運動や連帯の思いは変わらぬ」と共に前進しようと呼びかけられました。式典実行委員会は50代以下の会員で構成され、次の10年へつながる、笑顔の式典実行委員長

パートナーの会が記念式典 結成50周年を新しい名称で祝う

結成時の思いを次世代へ受け継ごう

パートナーの会は2月15日、横浜市内で結成50周年記念式典を開催し、会員198人と来賓を含む219人が集いました。執行部から新名称に込められた思いが紹介され「名称が変わっても先輩から受け継いだ運動や連帯の思いは変わらぬ」と共に前進しようと呼びかけられました。式典実行委員会は50代以下の会員で構成され、次の10年へつながる、笑顔の式典実行委員長



笑顔の式典実行委員長

仲間のニーズに応える講習会「横浜戸塚」

2月16日、支部主催で「自由研砥石の取替等特別教育」を開催

8人の仲間が受講しました。私たちは、組合員の利便性を考慮して、支部事務所を会場とした技能講習会を年に2回開催しています。今回の受講生の内、5人は同じ会社で働くベトナム人の技能実習生でした。事業主からは「現場では様々な資格が必要で、安全衛生意識も持ってもらわなければならない。組合員のニーズに応える、支部開催はありがたい」との声がありました。当日は講師の丁寧な指導のおかげで無事全員が修了。「今日学んだ内容を現場で活かして事故を防ごう」と確認しました。



緊張感ある講習会

頬張る甘いいちご「川崎中央」

「朝方、雪の予報に不安を抱えながら迎えた2月2日、早朝にパラついてきた雨は、目的地に近づく頃には上がり、行程通りの旅を楽しめました。バス5台、162人の参加者が、焼津おさかなセンターで昼食バイキングを満喫し、新鮮な魚介類をショッピングしたあと、藤枝市のジャパンベリー農園でいちご狩りを体験しました。子ども達は「はしゃぎで「これまで食べたいちごで一番おいしい！」と大好評でした。」



召し上がれ♥

副委員長 常任中執 常任中執

よこちゃん・むっくん & ガッチが行く やっぱり群会議

大和支部 渋谷分会・合同群会議



整列して順番待ち

今日は、大和支部の渋谷分会・合同群会議に参加しました。会場は小田急江ノ島線「高座渋谷駅」西口から徒歩1分に隣接する複合型公共施設「I

今月は、大和支部の渋谷分会・合同群会議に参加しました。会場は小田急江ノ島線「高座渋谷駅」西口から徒歩1分に隣接する複合型公共施設「I

役員が来て会場を開けると、4つのテーブルに資料や伝票などが並べられ群会議がスタート。わずかな時間に大勢の組合員がやっ

てきて、会計さんは大忙しでしたが、役員さんも慣れたもので、ときばきとこなしていきます。組合の方針をじっくりと伝える時間まではなかなか増やしていかなければという課題も見えてきます。

温泉で慰労会や分会バス旅行、いちご狩りに取り組むなど、とても仲良し。願わくば会計を手伝ってくれる仲間が欲しいところ。

横浜緑支部 稲垣 和也さん 37歳(給排水配管)

今の仕事を始めたきっかけは、結婚するために転職活動している時に、妻から「水道屋さんとかどう？子どもの時に友達

のお父さんに水道を直してもらって、凄いなって思ったんだよね」と言われたことです。たまたま妻から勧められる2日前

会社SAWAYAKAに入社。8か月後に無事結婚することができました。それ以来、給排水配管の仕事を続けています。現在は個人事業主として独立した後に、株式

会社SAWAYAKAを設立し、従業員も増えています。しかし、企業経営に関する知識が追いつかずに苦労しています。特に、厚生年金や雇用保険、所得税の源泉徴収などの労務管理が大変です。従業員に課される重

一人では不可能な夢 全員で実現したい

会社経営は1人の力でどうにかなるものではなく、社員の協力が必要不可欠です。その為、思い通りにいかないことばかりで、正直、個人事業主の方が気楽で稼げると思ったこともありましたが、しかし、1人では到底成し遂げられない夢に挑めるのが、会社経営の魅力だと感じています。大変なこと多いですが、全員で楽しみながら夢の実現に向かって駆け抜けています。

弊社が30代が多い会社なので、同世代で頑張っている方と一緒に建設業界をクリーンにしたい。建設業界で働きたいと考える若者が減っているのは事実ですが、最新のAIにも出来ないことを担っている素晴らしい業界の魅力をもっと広めたいですね。まずは、短期間の体験入社からでも良いので、私たちの仕事を知ってもらいたいと思っています。



大切な人に誇れる行動と仕事

常にお客様の目線で丁寧な仕事が行なわれる。独立を契機に先輩の紹介で加入しました。仕事をやる上で心掛けていたことは、お客様の目線を常に大切にして現場対応を行い、丁寧で理解しやすい説明を欠かさないこと。その結果、口コミを通じて私の仕事ぶりを評価して頂いた、400世帯程あるマンションの管理組合の方から、水まわりのトラブルや修繕の相談を頂きました。まだ私

税負担も心配です。それでも、経営以外の苦勞にも恵まれて、一つの目標を社員全員で目指しています。

常にお客様の目線で丁寧な仕事が行なわれる。独立を契機に先輩の紹介で加入しました。仕事をやる上で心掛けていたことは、お客様の目線を常に大切にして現場対応を行い、丁寧で理解しやすい説明を欠かさないこと。その結果、口コミを通じて私の仕事ぶりを評価して頂いた、400世帯程あるマンションの管理組合の方から、水まわりのトラブルや修繕の相談を頂きました。まだ私

自分との約束を交わしています。

若者に選ばれる クリーンな建設産業へ

悪徳な業者によるトラブルが、ニュースで報じられることが少なくない建設業界ですが、きれいな仕事ではなく「誇れる仕事をしている」と本気で胸を張って言える会社を社員全員で創り上げています。企業理念にもある「大切な人に誇れる行動と仕事をする」を日々実行しています。

現場場

早春の館山を満喫 「横須賀三浦」

2月9日、千葉・館山方面への「いちご狩りバスツアー」を開催しました。9台のバスに369人の仲間が分乗。参加者は2つのコースに分かれて、旬の味覚を楽しみながら親睦を深めました。移動中のバス内では、交流を深めるとともに、組織拡大や火災共済の重要性についての訴えも行われました。最初に訪れたいちご農園では、赤く熟したいちごを存分に味わい大満足。続く海鮮バイキングでは、新鮮な魚介を堪能し、笑顔があふれました。最後にはちみつ工房を訪れ、試食や買い物を楽しみました。旬の味覚と仲間との交流を満喫し、組織の大切さを再認識する一日となりました。



海の幸に舌鼓

地域場

切磋琢磨で目標達成 「大和」

2月9日、大和市民交流拠点「ポラリス」にて、組織活動者会議を開催。春の拡大月間の成功に向け、討議と意思統一を行いました。組合の諸制度を学びなおす講習会を開催し、組合に加入するメンバーや優位性を改めて学習しました。未加入の仲間への制度説明など、一人ひとりの意識を高めることができました。その後、2つの分散会に分かれて討議を行いました。分会間の拡大競争を意識してか、切磋琢磨して目標達成を目指し、有意義な話し合いとなりました。最後は、全員でガンバリ三唱して決意を固めました。(書記局・鈴木梓)



会場を埋めつくす仲間

